

2025年度選抜試験 実施内容

■2025年度 区分ごとの配点

①総合型選抜 100点満点

- ・選択方式 50点
- ・面接 50点

②学校推薦型選抜 [指定校制] 100点満点

- ・面接 90点
- ・評定平均値 5点
- ・出欠席 5点

※欠席回数
0回：5点
1～5回：4点
6～10回：3点
11～20回：2点
21回以上：1点

③学校推薦型選抜 [公募制] 100点満点

- ・小論文 50点 (国語の評定平均値を含む)
- ・面接 45点
- ・出欠席 5点

④一般選抜 100点満点

- ・小論文 50点
- ・面接 50点

⑤社会人選抜 100点満点

- ・小論文 50点
- ・面接 50点

■設問と配点表

①総合型選抜

・面接試験

〔質問 1-1〕「本学を志望した理由」について述べてください。

〔質問 1-2〕「総合型選抜を選んだ理由」について述べてください。

〔質問 2〕「アドミッションポリシーを読んで感じたことや考えたこと」を述べてください。

〔質問 3〕「あなたが高校生活において力を入れたこと、思い出に残っていること」は、どんなことですか。

〔質問 4〕「保育者を目指すためにあなたがとっている具体的な行動」と「本学に入学後、取り組んでいきたいこと」について、述べてください。

【採点表】※複数担当で採点、集計後平均値をとる。

分類	質問1	質問2	質問3	質問4	全体		(50点満点に換算)	
質問等	・本学を志望した理由 ・総合型選抜を選んだ理由	APを読んで感じたことや考えたこと	高校生活において力を入れたこと	・保育者を目指すためにとっている具体的な行動 ・入学後に取り組んでいきたいこと	態度 礼儀 言葉遣い	明朗性	合計	備考
受験番号/配点	10	10	10	10	5	5	50	

・選択方式

〔A. 音楽表現〕ピアノ、子どものうた弾き歌い

〔B. 製作表現〕手作り絵本・紙芝居・幼児用玩具・幼児用教材の製作物、発表

〔C. 身体表現〕子供向けのダンスを踊る

〔D. 言語表現〕絵本、紙芝居の読み聞かせ

〔E. 言語表現〕自己PR（あなたが高校生時代あるいは高校生までに「自ら積極的に取り組んだこと」や「周り」と協力して取り組んだこと」等について、発表してください。例えば「高校の探究学習で取り組んだこと」等を、プロセスも含めて分かりやすく伝えてください。自らの体験に対して、どのように取り組み、そこからどんな気づきや学びを得たか、本学でどのように活かすかということについて、発表できるかを評価します。）

[選択方式 A.音楽表現 採点表]

観点	■実技		■保育者として表現に真摯に向き合う姿勢に対する評価		
	観点1	観点2	観点3	観点4	観点5
A 合格と認められる (5点)	自然な発声で正確な音高を取り歌っている	歌っている声とピアノの音量のバランスが良い	自然に強弱のある歌い方ができる	音楽の流れを止めないよう演奏に向き合っている	演奏の最後までピッチや音色に気を付けて丁寧に演奏している
B 概ね合格と認められる (3点)	部分的に音高がずれているが概ね正確に歌っている	ピアノの方が音量が大きいが歌声も聞こえる	強弱の表現を意識して歌おうとしている	少し音楽の流れが止まるが立ち直って演奏に向き合っている	最後の音の伸ばす長さを考えて余韻をもって終えようとしている
C 不合格 (1点)	音高が半音あるいは一音あるいはオクターブズれている	ピアノの音しか聞こえない	強弱がつけられていない	演奏が途切れミスフォローをあきらめる	音の処理の仕方や最後の音の長さが意識されない

[選択方式 B.製作表現 採点表]

観点	■プレゼンテーションの評価	■製作物の実演説明の評価	■製作物の評価	■製作物の考え方の評価	■意思・意欲
	観点1	観点2	観点3	観点4	観点5
A 合格と認められる (5点)	活き活きと5項目のプレゼンテーションを行った	製作物の実演・用途の説明や解説を明確に行った	テーマを持って製作し、完成している	用途や使う対象をリサーチした上で製作されている	製作(創作)あるいは保育・幼児教育へモチベーションが高い
B 概ね合格と認められる (3点)	3項目程度しかプレゼンテーションが出来なかった	製作物の実演用途の説明や解説に不明瞭な点があった	テーマを持って完成しているが実際に使用すると問題点がある	用途や使う対象へのリサーチがされていないが真摯に表現に取り組んでいる	製作(創作)あるいは保育・幼児教育へのモチベーションが感じられる
C 不合格 (1点)	プレゼンテーションにならなかった	製作物の実演・解説ができなかった	テーマが不明瞭完成していない使用できない	製作キットやWEBで発表されたものをそのまま作っている	製作(創作)あるいは保育・幼児教育への関心が低い (合格手段としての製作物)

[選択方式 C.身体表現 採点表]

観点	観点1	観点2	観点3	観点4	観点5
A 合格と認められる (5点)	ダンスが大きくのびのびと踊れている	創作したダンスが子ども向けとなっており、かつ曲想をとらえた内容になっている	大きくわかりやすい動きの提示をして、保育者として一生懸命伝えようとする意志が感じられる	保育者として子どもが目の前にいることが想定できており常に言葉がけを行っている	保育者として子どもの楽しさを引き出すための工夫がある(笑顔で・うたをうたいながら・楽しそうに踊るなど)
B 概ね合格と認められる (3点)	ダンスののびやかさは欠けるが踊れている	創作したダンスが概ね子ども向けの内容になっており最初から最後まで出ている	子どもに伝えようとする意志が少々感じられ踊れている	保育者として子どもが目の前にいることが概ね想定できており言葉がけを行っている	保育者として子どもの楽しさを引き出すための工夫が少々感じられる
C 不合格 (1点)	途中でやめてしまう	創作したダンスが子ども向けではない。または創作が出来上がっていない	子どもに伝えようとする意志が感じられず、ひとりよがり動いている	保育者として子どもが目の前にいることが想定されておらず、言葉がけが全くない	保育者としての工夫が見られない

[選択方式 D.言語表現 採点表]

観点	観点1 (声量)	観点2 (表現)	観点3 (文化財の活用技能)	観点4 (相手意識・姿勢)	観点5 (場の工夫、文化財の取扱い)
A 合格と認められる (5点)	聞き手に伝わる十分な声量と正しい口形を意識した発音で読んでいる。	聞き手が、登場人物の心情や場面の様子を想像できる台詞表現や、擬音表現に留意したりしている。	話の筋や場面の様子に即した抜き方(紙芝居)ページをめくり方(絵本)、絵を見せる間等効果的な見せ方を工夫して読んでいる。	話の内容に即した、効果的な服装で演じたり読んだりし、聞き手の反応「間」などを効果的に活用して読もうとしている。	課題となる絵本や紙芝居を適切に準備し、それらを大切に扱い、演じる場、読み聞かせの場を工夫して設定しようとしている。
B 概ね合格と認められる (3点)	聞き手に伝わる声量と口形を意識した発音で読んでいる。	聞き手が、登場人物の心情や場面の様子を想像するための表現に気付き工夫して読んでいる。	話の筋や場面の様子に即した抜き方(紙芝居)ページをめくり方(絵本)、絵の見せ方等を意識して読んでいる。	紙芝居を演じたり、絵本を読み聞かせるときに効果的な服装があることを理解するとともに、聞き手の反応を見ながら読もうとしている。	課題となる絵本や紙芝居を準備し、それらの扱い方に留意し、演じる場、読み聞かせの場を工夫して設定しようとしている。
C 不合格 (1点)	聞き手に伝わる声量で読めていない。	聞き手が、登場人物の心情や場面の様子を想像するための表現に気付いたり、留意したりすることが無く、読み方に工夫が認められない。	話の筋や場面の様子に即した紙芝居や絵本の扱い方を意識して読んでいない。	聞き手を意識した、身なり服装を準備したり聞き手の反応に即して読もうとしていない。	聞き手意識に立った必要な準備ができない。文化財の取扱いが丁寧にできない。演じる場、読み聞かせの場を工夫することへの意識が十分でない。

[E.自己PR型]

観点	尺度			
	A 合格と認められる (5点)	B 概ね合格と認められる (3点)	C 不合格 (1点)	
内容	対象とする内容が入試の自己PRに適しているか	自ら主体的にかかわった活動を対象としており自己PRする内容として最適である	グループ共同で実施した活動であるが、自己PRする内容として概ね適している	自己PRする内容として不適格である
構成力	対象に選んだ内容を相手に的確に伝えることのできる構成力があるか	発表に向けて、的確な資料を準備し、分かりやすい構成のもとに提示している	資料作成努力が見られ、発表に向けて構成に不足はみられるものの、概ね内容の提示はできている	資料準備が不足し、伝えたい内容が不明確である
論理的思考力	対象とする内容を論理的に分析し、聞き手の理解を容易にしているか	自らが選んだ内容に関して、論理的に分析して資料を作成し、相手に分かりやすい発表をしている	自らが選んだ内容に関して、論理的に分析して資料を作成し、相手に分かりやすい発表をしようとする努力はみられる	論理的な内容になっておらず、発表者の思考を理解することが難しい
表現力	プレゼンテーション力があるか	優れたプレゼンテーションで、聞き手に発表内容への興味関心を抱かせ、演者の意図がよく伝わった	表現力を有しており、発表内容への興味関心を喚起した	内容が聞き手に伝わらず、発表者の意図が分からない
■保育者として真摯に自己PRする姿勢に関する評価	伝える相手に対して真摯に明朗に発表しているか	自分で選んだ内容に関して、熱意を持って相手に伝え、終始明朗な態度で好感を抱かせる発表であった	緊張しながらも自己PRの内容を相手に伝えようとする努力がみられる	発表者の熱意が感じられない

②学校推薦型選抜（指定校制）

・面接試験

〔質問1〕「本学を志望した理由」について述べてください。

〔質問2〕「アドミッションポリシーを読んで感じたことや考えたこと」を述べてください。

〔質問3〕「あなたが高校生活において力を入れたこと、思い出に残っていること」は、どんなことですか。

〔質問4〕「保育者を目指すためにあなたがとっている具体的な行動」と、「本学に入学後取り組んでいきたいこと」について、述べてください。

〔質問5〕自己PRをしてください。

【採点表】※複数担当者で採点、集計後平均値をとる。

分類	質問1	質問2	質問3	質問4	質問5	全体		(90点に換算)	高校等での成績		最終計	備考
						態度 礼儀 言葉遣い	明朗性		合計	評定平均 値		
質問等	・本学を志望した理由	APを読んで感じたことや考えたこと	高校生活	・保育者を目指すためにとっている具体的な行動 ・入学後に取り組んでいきたいこと	自己PR							
受験番号/配点	10	10	10	10	10	5	5	90	5	5	100	

③学校推薦型選抜（公募制）

・面接試験

※学校推薦型選抜（指定校制）と同様

・小論文試験（案）

※出願者がおらず、実際の出題に至らなかったため（案）となっている。

下記の3題より1題を選択し、自分の考え等を1,000字以内で書きなさい。

〔テーマ1（案）〕あなたは将来どのような保育者になりたいと考えていますか。そのためには短期大学に入学後、何に力を入れて勉強したいと思いますか。自分の考えを述べて下さい。

〔テーマ2（案）〕あなたは、どのような「自分の将来像」を描いていますか。そして、どのように社会に貢献できると思いますか。過去と現在の自分自身を踏まえ、変化していく社会、あなたの人生全体を想像しながら未来計画を述べてください。

〔テーマ3（案）〕あなたの子どもの時代と今の子どもたちはどこが違うと感じますか。そして、保育や幼児教育は、将来どのように変わっていくと思うか述べてください。

